

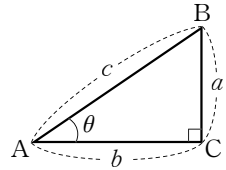
第9講座 三角比

要点のまとめ

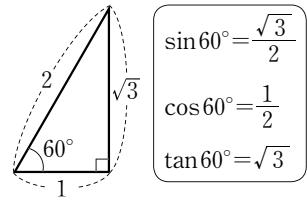
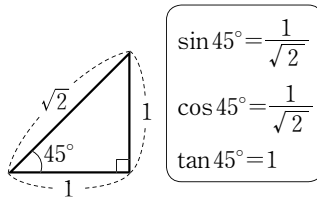
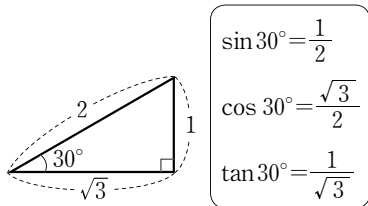
- ① 正接(タンジェント), 正弦(サイン), 余弦(コサイン)

右図の直角三角形ABCにおいて,

$$\tan \theta = \frac{a}{b}, \quad \sin \theta = \frac{a}{c}, \quad \cos \theta = \frac{b}{c}$$



- ② 30°, 45°, 60°の三角比



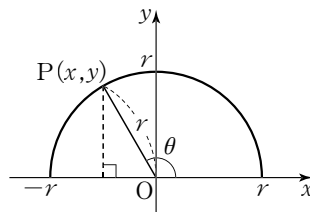
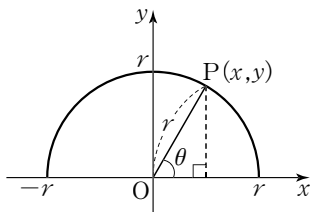
- ③ 90°-θの三角比

$$\sin(90^\circ - \theta) = \cos \theta, \quad \cos(90^\circ - \theta) = \sin \theta, \quad \tan(90^\circ - \theta) = \frac{1}{\tan \theta}$$

- ④ 座標を用いた三角比の定義 下図のように, 座標平面上に原点Oを中心とする半径rの半円をかく. この半円で, x軸の正の向きから左回りに角θをとったときの半径をOPとし, 点Pの座標を(x, y)として, 次のように定義する.

$$\sin \theta = \frac{y}{r}, \quad \cos \theta = \frac{x}{r}, \quad \tan \theta = \frac{y}{x}$$

この定義によると, θが鈍角の場合にまで三角比が拡張される.



$0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき,

$0 \leq \sin \theta \leq 1, \quad -1 \leq \cos \theta \leq 1, \quad \tan \theta (\theta \neq 90^\circ)$ は任意の値をとる.

- ⑤ 三角比の相互関係

$$\tan \theta = \frac{\sin \theta}{\cos \theta}, \quad \sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1, \quad 1 + \tan^2 \theta = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

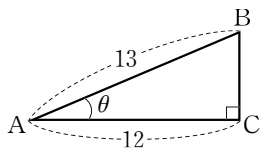
- ⑥ 180°-θの三角比

$$\sin(180^\circ - \theta) = \sin \theta, \quad \cos(180^\circ - \theta) = -\cos \theta, \quad \tan(180^\circ - \theta) = -\tan \theta$$

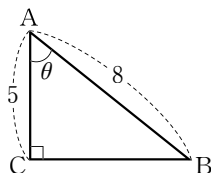
● 問題 A ●

1 下図の直角三角形ABCにおいて、 $\tan \theta$ 、 $\sin \theta$ 、 $\cos \theta$ の値を求めよ。

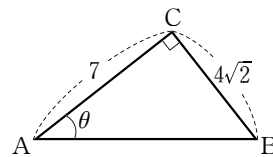
(1)



(2)



(3)



2 次の三角比について、正弦は余弦で、余弦は正弦で表せ。

(1) $\sin 25^\circ$

(2) $\sin 8^\circ$

(3) $\sin 73^\circ$

(4) $\cos 42^\circ$

(5) $\cos 27^\circ$

(6) $\cos 86^\circ$

3 次の三角比の値を求めよ。

(1) $\sin 30^\circ$

(2) $\cos 45^\circ$

(3) $\tan 60^\circ$

(4) $\sin 150^\circ$

(5) $\cos 120^\circ$

(6) $\tan 135^\circ$

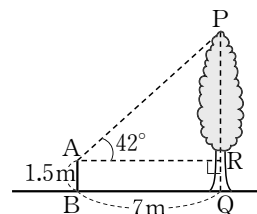
4 $\sin 25^\circ = a$ とするとき、次の三角比の値を a の式で表せ。

(1) $\sin 155^\circ$

(2) $\cos 65^\circ$

(3) $\cos 115^\circ$

5 平地に垂直に立っている木の高さPQを測るために、木の根元Qから7m離れた地点Bで木の上端Pを見上げたら、仰角が 42° であった。目の高さABを1.5m、 $\tan 42^\circ = 0.9004$ とすると、木の高さは約何mか。ただし、答えは小数第2位を四捨五入せよ。



● 問題 B ●

【例題】1 三角比の相互関係

θ が鈍角で、 $\sin \theta = \frac{4}{5}$ のとき、 $\cos \theta$ 、 $\tan \theta$ の値を求めよ。

解 $\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$ より、 $\cos^2 \theta = 1 - \sin^2 \theta = 1 - \left(\frac{4}{5}\right)^2 = \frac{9}{25}$

$\cos \theta < 0$ より、 $\cos \theta = -\sqrt{\frac{9}{25}} = -\frac{3}{5}$

$$\tan \theta = \frac{\sin \theta}{\cos \theta} = \frac{\frac{4}{5}}{-\frac{3}{5}} = -\frac{4}{3}$$

6 次の問いに答えよ.

- (1) θ が鋭角で, $\cos\theta = \frac{3}{4}$ のとき, $\sin\theta, \tan\theta$ の値を求めよ.
 (2) θ が鈍角で, $\tan\theta = -\frac{\sqrt{21}}{2}$ のとき, $\cos\theta, \sin\theta$ の値を求めよ.
 (3) $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ で, $\sin\theta = \frac{1}{\sqrt{10}}$ のとき, $\cos\theta, \tan\theta$ の値を求めよ.

7 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき, 次の等式を満たす θ の値を求めよ.

- (1) $\sin\theta = \frac{1}{\sqrt{2}}$ (2) $\cos\theta = \frac{\sqrt{3}}{2}$ (3) $\tan\theta = \sqrt{3}$
 (4) $\sin\theta = 1$ (5) $\sqrt{2}\cos\theta + 1 = 0$ (6) $\sqrt{3}\tan\theta + 1 = 0$

8 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき, 次の不等式を満たす θ の値の範囲を求めよ.

- (1) $\sin\theta < \frac{1}{2}$ (2) $2\cos\theta - \sqrt{3} \geq 0$ (3) $-\sqrt{3} \leq \tan\theta \leq -\frac{1}{\sqrt{3}}$

● ————— ● **問題 C** ● ————— ●

9 $\triangle ABC$ の3つの内角を A, B, C とするとき, 次の等式が成り立つことを証明せよ.

- (1) $\sin\frac{A}{2} = \cos\frac{B+C}{2}$ (2) $\sin\frac{A}{2} \tan\frac{B+C}{2} = \cos\frac{A}{2}$

10 直線の x 軸より上の部分と, x 軸の正の向きとの作る角を, 直線と x 軸とのなす角と定める. 次の1次方程式で表される直線と x 軸とのなす角を求めよ.

- (1) $\sqrt{3}x - y = 0$ (2) $x + \sqrt{3}y = 2$

11 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき, 次の方程式を解け.

- (1) $4\sin^2\theta + 4\sin\theta - 3 = 0$ (2) $3(\cos\theta + 1) = 2\sin^2\theta$

12 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ のとき, 関数 $y = -\sin^2\theta + \sqrt{3}\cos\theta + 2$ の最大値, 最小値を求めよ. また, それらを与える θ の値も求めよ.

13 $\sin\theta - \cos\theta = \frac{1}{3}$ のとき, 次の式の値を求めよ.

- (1) $\sin\theta\cos\theta$ (2) $\sin^4\theta + \cos^4\theta$ (3) $\tan^2\theta + \frac{1}{\tan^2\theta}$

● ヒント

12 $\cos\theta = t$ とおいて, t の2次関数として考える. $-1 \leq t \leq 1$ に注意する.